

まほうの鏡



お話しいただいたのは
近藤 嘉人 院長

「きょうは、おとうとはじめてマスクつけて歯のよほうをするから、そばでみてるね」

「いいね。先輩として応援してあげてね」

「歯みがきは、ぜんぜんだいじょうぶだったけど、マスクをつけるときに、シユーって歯のそうじをはじめるときに、イヤ〜ってなったんでしょ。ママがいらした。だいじょうぶだったの？」

「そうそう。そばで見ていたママは『こわいなら、眼を閉じときなさい』って言われたんだけど、むしろそのほうが怖さが増すんだよね。だから、『目を開けて、どんなことをしているかを手鏡で見ようよ。お姉ちゃんもしたんだ、おもしろいよ』とお話したんだ」

「そしたら？」

「おしりの下に隠していた手鏡をサッと出して、自分から見えていたよ。あとは、処置のあいだずっとドクターイエローとか、ヒーローのお話をしていったよ」

「そっか、きょうはみぎとひだりどちがう絵のしんかんせんのくつしたはいてきたもんね。じぶんであらんだんだって」

「それくらいごだわりがあることだからね。いろんな新幹線とか、戦隊ヒーローの名前を覚えてもらったよ。」

手鏡をすぐに見れたのがよかったね。それは、前にお姉ちゃんがしているのを見ていたからだよ。とつてもいい先輩だね」

「かがみをみたら、じよ

うずになるの？」

「手鏡を見ている、ということとは、興奮がおさまって、今からのことを積極的に受け入れている、ということだからね。」

イヤ〜って感情的になつているときは、脳の本能的な場所が動いているけど、鏡を手を持って見ているときは、鏡像認知という理性的な場所と、運動感覚という別の場所の動きが大きくなるから、自然と感情が抑えられるんだよ。触ったり手を動かしたり、会話することも同じ効果があるんだ」

「スマホは？」

「残念だけど、スマホの動画をみせてもあまり効果がなないんだ。ディスプレイの絵を見ているときは、脳の理性的な場所はまだ活動していないからね。だから診療中や待合室ではアニメを見せたりしていないんだよ。待合室にある木のおもちゃ、ぬいぐるみ、絵本はどれ

も触って手を動かして、

脳の動いてほしい場所を活発にするものばかりなんだ。待合室にテレビを置いていない小児科は、同じ理由かららしいね。

それから、鏡の持ち方を見ていると眠たくなってきたかもわかるよ」

「どうして？」

「ほら、手が下がって鏡がだんだんおじぎしてきたよ。ハイ、おやすみなさい」

「ホントだ、寝ちゃった！」



情報クリップ

待合室で絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」を今月も開きます。診療室と図書館がならんでいるペンギン通りに入ってすぐのピブリオラボでは、月替わりで特集展示を開いています。いずれもホームページでご確認ください。

医療法人 元気が湧く
こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

